



「おまつりソレーソレー!!」の掛け声とともに沿道を練り歩く山車組(上組)



堀内小児童も元気にみこしを担ぎます



初秋の普代路を飾る「ふだいまつり」が9月8、9の両日、村中部と駅前広場で練り広げられました。7日は台風の影響で山車の運行などは中止となりましたが、8、9日は透き通るような青空になり。沿道を練り歩く2台の山車や子どもみこしなどからは、威勢のいい掛け声と太鼓や笛の音が響き渡っていました。観客を楽しませた小中学生の神楽、盛り上がった「カラオケなりきり紅白歌合戦」や「懸賞盆踊り大会」など、熱気あふれる2日間をカメラで追いました。

山車の共演、子どもみこし、みんなが燃えた

ふだいまつり

「来年も必ず参加します」



日向勝四郎さん (紫波町・62)

今は紫波町に住んでいますが、子どものころから太鼓や笛の音が体に染み込んでいるんです。今年も参加して、「また来年も来るぞー」という気持ちになりました。やっぱりお祭りはいいですね。

「なくてはならない山車」

何より、事故もなく無事に終わって良かったです。沿道の人たちや子どもたちの楽しそうな顔を見ると、山車組はなくてはならないものだと感じ、これからも頑張らなければと思いました。



上組組頭 中村 信一さん

「若い人たち、頑張って」



山田 キクさん (茂市・66=左) 古馬 タカさん (鳥居・76=右)

山車の前で踊ったり、若い人たちが頑張って盛り上げていてとても良いことだと思いました。毎年、来ています。山車も見応えがありますね。あとは民謡ショーが今年は面白かったです。

岩長姫と八岐大蛇を背に下組の太鼓打ちも気合いが入ります

青く澄んだ空に約7メートルにも及ぶ上組「無島大明神」(左)、下組「日本振袖始」(右)の山車がそびえ立ちます



「そんなの関係ねー!!」。なりきり紅白歌合戦の一コマ



「おもしろい人ねー」。色とりどりの浴衣姿で見物する子どもたち



懸賞盆踊り大会では400枚の引換券があつという間になりました



「うわー、きれい」。まつりに花火は欠かせません



やっぱりかわいい普代児童館園児の稚児行列。華やかな衣装でまつりに花を添えます



普代中神楽同好会が披露した勇壮な中野流鶉鳥七頭舞



堀内小の児童は鶉鳥神楽の三番叟を披露。この日のために一生懸命に練習しました



「うまい、うまい」観衆の皆さんも笑顔で盛んに拍手を送ります

ワッショイ!!

ワッショイ!!

